

清川泰次

絵と

三葉木

一つの色でも

その大きさや

それを置いた

周囲との関係で

無限の変化をする

ように

固定した色

というものは

ない

清川泰次

《コラルレッドの3号-67》1962-67年/文:清川泰次著『絵と心』1967年、「固定した色」より一部抜粋

2020

4.1 [WED] → 10.4 [SUN]

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-22-17

TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

[交通案内]小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

開館時間 | 10:00~18:00(最終入館は17:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館) 5月4日(月・祝)、8月10日(月・祝)、9月21日(月・祝)は開館、5月7日(木)、8月11日(火)、9月23日(水)は休館 観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円) *障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。 * ()内は20名以上の団体料金 *小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

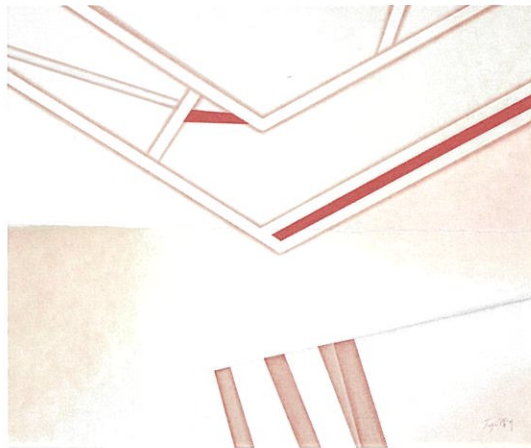
清川 泰次

絵と言葉

長らく成城の地にアトリエを構えた画家・清川泰次(1919-2000)。1940年代より本格的に画家としての活動をはじめ、以降約60年にわたり、物の形態を写すことに捉われない独自の抽象芸術を探索し続けました。清川は、色面や線のみで構成された作品を数多く描いていますが、その芸術観には、清川がのこした言葉からも触れることができます。清川は、1959年に『絵と言葉』、1967年に『絵と心』を出版し、自身の芸術や作品について記した言葉の数々を詩のようなかたちで掲載しました。本展では、絵画作品をこれらの言葉とともに展示し、絵と言葉という二つの表現を通じて清川泰次の芸術をご紹介します。



《海に見える街-56》1956年



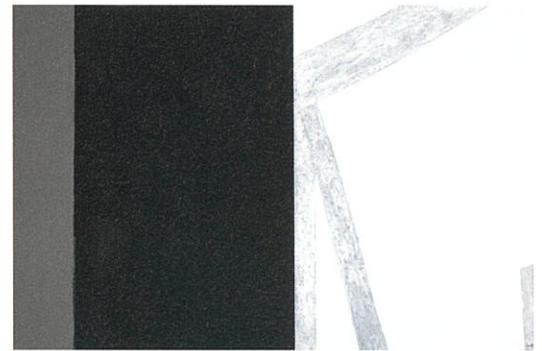
《Painting No.4190》1990年



《Fall(秋)》1959年

『絵と心』1967年より
清川泰次著

「固定した色」
固定した色
というものは
ない
一つの色でも
その大きさや
それを置いた
周囲との関係で
無限の変化をする
ように
固定した色
というものは
ない
ちょうど
固定した人間
が
ないように



《Gray & Black & White》1967年

担当学芸員によるギャラリートーク

5月23日(土)、9月26日(土)

*各日11:00より20分程度、参加費無料(観覧料別途)、事前申込不要

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)



©宮本和義

世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館

〒158-0083
東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL.03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

■宮本三郎 絵画、その創作とプロセス
2020年4月1日(水)～10月4日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016
東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
<http://www.mukajunkichi-annex.jp/>

■向井潤吉 民家への旅路
2020年4月18日(土)～10月4日(日)



©宮本和義

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)

[展覧会のご案内]
TEL.03-5777-8600(ハローダイヤル)
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
*詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催展

企画展

- 村井正誠 あそびのアトリエ：2020年2月8日(土)～4月5日(日)
- 驚異の三人!! 高松次郎・若林奮・李禹煥 一版という場所で：2020年4月18日(土)～6月7日(日)
- 没後20年 麻生三郎展 三軒茶屋の頃 1948-1972：2020年8月29日(土)～10月18日(日)

ミュージアム
コレクション

- ミュージアムコレクション I 続・気になる、こんどの収蔵品— 作品がつれてきた物語：2020年4月25日(土)～6月14日(日)
- ミュージアムコレクション 特別篇 グローバル化時代の現代美術：2020年7月4日(土)～8月16日(日)
- ミュージアムコレクション II 吹田文明と版画集『東京百景』(仮称)：2020年8月28日(金)～12月6日(日)